

イベント

東京三弁護士会医療関係事件検討協議会シンポジウム

「医療事件における医学文献等の収集と活用の実際」

医療事件においては、診療当時の医療水準等を、医学文献、ガイドラインや私的鑑定書等により判断し、主張することが多くあります。

しかしながら、数多くの医学文献の中から、当該事案に即した適当な医学文献等を収集することや、それらから得られる情報を正しく理解し、適切に評価することは、必ずしも容易ではありません。

そこで、本シンポジウムでは、まず、医療の第一線で活躍されている医師に、医療者の立場での医学文献等の収集、評価についてご講演いただいた上で、裁判官及び弁護士を交えたパネルディスカッションを通じて、医療事件を多く手がける弁護士から、調査と訴訟のそれぞれの段階における医学文献等の収集・選択や提出する際の工夫についてご紹介いただき、さらに、東京地裁医療集中部の裁判官から、裁判所から期待されている医学文献等の提出のあり方等についてご意見をいただきます。

医療事件の処理に携わる弁護士にとって、基本的かつ重要なスキルの習得に資するシンポジウムになると考えます。

日 時 2019（平成31）年1月15日（火）18時00分～20時00分

場 所 弁護士会館2階講堂クレオA

内 容 ◆基調講演

医 師 小林 弘幸（順天堂大学医学部・大学院医学研究科教授）

◆パネルディスカッション

パネリスト

医 師 小林 弘幸（順天堂大学医学部・大学院医学研究科教授）

判 事 佐藤 哲治（東京地方裁判所民事第35部。予定）

弁 護 士 小西 貞行（第一東京弁護士会・当協議会委員）

弁 護 士 松井 菜採（東京弁護士会・当協議会委員）

コーディネーター

弁 護 士 蒔田 覚（第二東京弁護士会・当協議会委員）

対 象 医療事件に関心のある弁護士等

主 催 東京三弁護士会医療関係事件検討協議会

---

（回答書）FAX返信先：03-3581-0865

（担当：東京弁護士会司法調査課 東京三弁護士会医療関係事件検討協議会担当事務局宛）

1月15日（火）上記シンポジウムに出席します。

お名前 \_\_\_\_\_（所属会 \_\_\_\_\_）（登録番号 \_\_\_\_\_）

担 当 委 員 会 東京三弁護士会医療関係事件検討協議会

問 い 合 わ せ 先 東京弁護士会 司法調査課（TEL：03-3581-2207）